

令和5年度
全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果
【報告書】



令和6年3月
北九州市教育委員会

実技に関する調査

調査の概要

- 実技に関する調査(実施期間:6月～7月 シャトルランのみ5月中旬から6月上旬に実施)
- 質問紙調査

【調査の対象とする児童生徒】

小学校第5学年 特別支援学校小学部第5学年
 中学校第2学年 特別支援学校中学部第2学年

【調査種目】 小学校8種目 中学校9種目(20mシャトルランと持久走のどちらかを選択)

本年度結果(小学校)

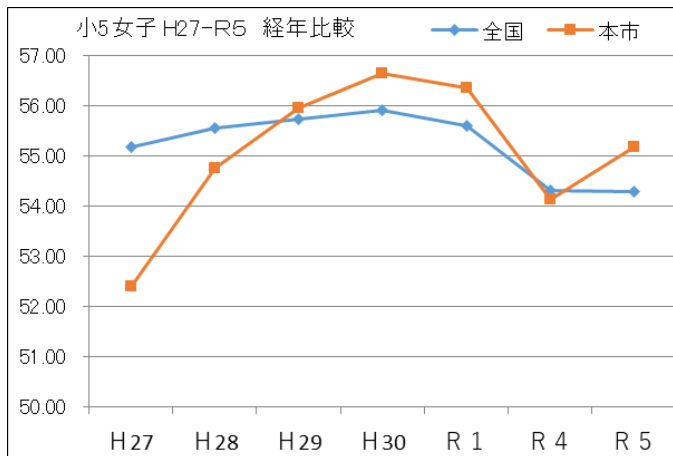
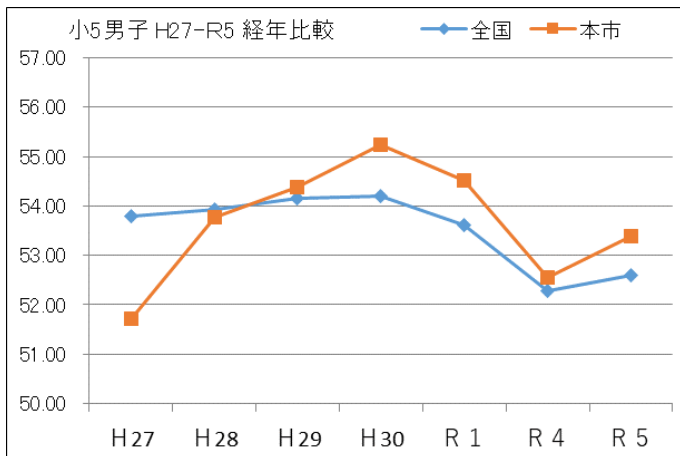
- ・ 体力合計点において、本年度の全国平均を男女共に上回った。
- ・ 男女共に、8種目全てにおいて、全国平均と同等以上であった。

※ は、全国平均値と同等以上の項目。

測定項目	小5年 男子				小5年 女子			
	R4全国	R4本市	R5全国	R5本市	R4全国	R4本市	R5全国	R5本市
① 握力 (kg)	16.21	16.29	16.13	16.30	16.10	16.24	16.01	16.35
② 上体起こし (回)	18.86	18.72	19.00	19.17	17.97	17.46	18.05	18.36
③ 長座体前屈 (cm)	33.79	34.05	33.98	34.49	38.18	38.12	38.45	38.88
④ 反復横とび (点)	40.36	39.47	40.60	40.75	38.66	37.90	38.73	38.78
⑤ 20mシャトルラン (回)	45.92	46.86	46.92	49.29	36.97	38.13	36.80	39.26
⑥ 50m走 (秒)	9.53	9.51	9.48	9.48	9.70	9.69	9.71	9.70
⑦ 立ち幅とび (cm)	150.83	151.13	151.13	152.47	144.55	144.81	144.29	145.97
⑧ ソフトボール投げ (m)	20.31	21.34	20.52	21.39	13.17	13.31	13.22	13.51
体力合計点 (点)	52.28	52.55	52.59	53.38	54.31	54.12	54.28	55.18

(50m走は数字が小さいほどよい。)

体力合計点の経年比較(小学校)



本年度結果(中学校)

- ・ 体力合計点において、男女共に、本年度の全国平均を上回った。
- ・ 全国平均と同等以上の種目数(9種目中) 男子:8種目 女子:7種目

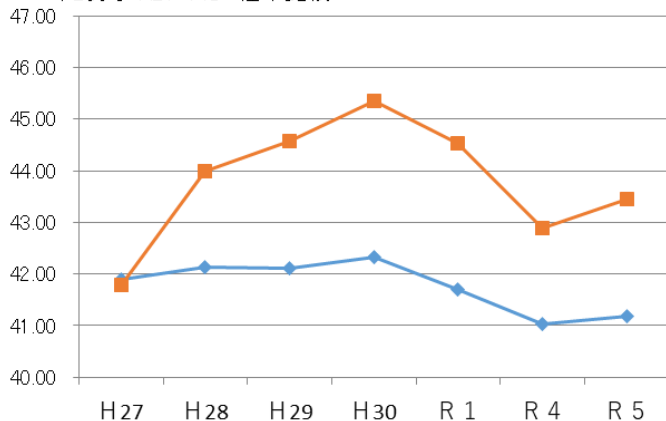
※ は、全国平均値と同等以上の項目。

測定項目	中2年 男子				中2年 女子			
	R 4全国	R 4本市	R 5全国	R 5本市	R 4全国	R 4本市	R 5全国	R 5本市
① 握力 (kg)	28.99	29.89	29.02	29.72	23.21	23.48	23.15	23.64
② 上体起こし (回)	25.74	26.05	25.82	26.24	21.67	21.58	21.62	22.08
③ 長座体前屈 (cm)	43.87	45.62	44.16	46.29	46.07	47.11	46.27	47.52
④ 反復横とび (点)	51.05	51.43	51.22	51.95	45.81	45.64	45.65	46.35
⑤ 持久走 (秒) ★	409.81	411.48	409.02	413.28	302.89	303.38	306.26	320.97
⑤ 20mシャトルラン (回)	78.07	79.38	78.07	80.12	51.60	50.85	50.70	51.41
⑥ 50m走 (秒)	8.06	7.98	8.01	7.86	8.96	8.95	8.95	8.86
⑦ 立ち幅とび (cm)	196.89	200.49	197.02	201.52	167.04	169.09	166.34	170.70
⑧ ハンドボール投げ (m)	20.28	20.64	20.40	20.51	12.45	12.41	12.43	12.13
体力合計点 (点)	41.04	42.89	41.32	43.46	47.42	48.27	47.22	48.65

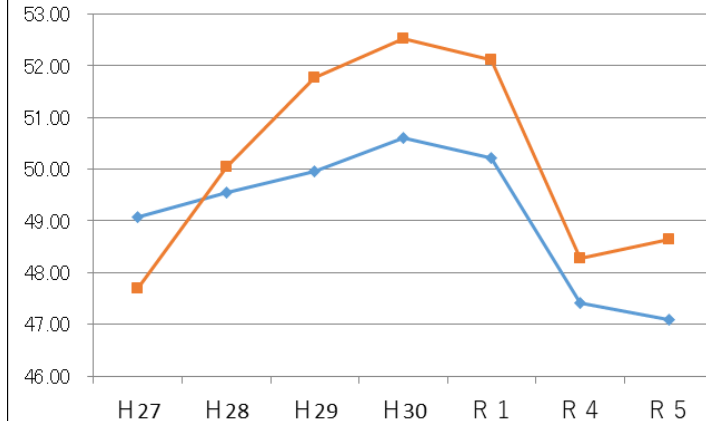
(★ 中学校は、持久走[男子1500m・女子1000m]と20mシャトルランのどちらかを選択。また、持久走と50m走は数字が小さいほど良い。)

体力合計点の経年比較(中学校)

中2男子 H27-R5 経年比較



中2女子 H27-R5 経年比較



成果と課題

- 小・中学校男女で、体力合計点で全国平均を上回った。
- 令和4年度と比べ、小・中学校ともに多くの種目で全国平均を上回った。小学校では、全ての種目について全国を上回った。

● 体力合計点について、全国平均と比較すると上回っているが、コロナ禍前をピークに低下傾向にある。

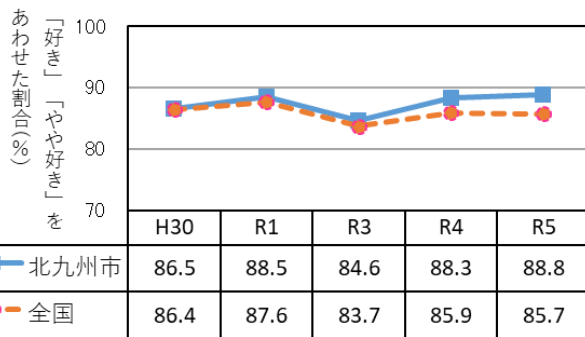
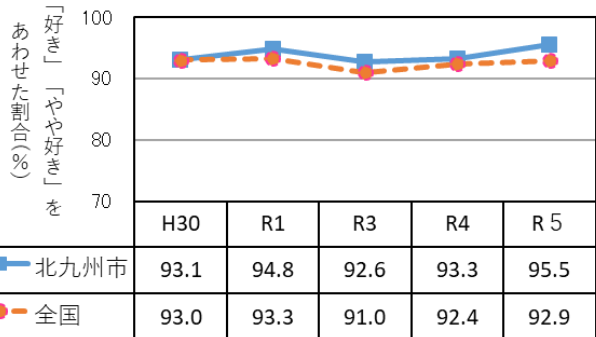
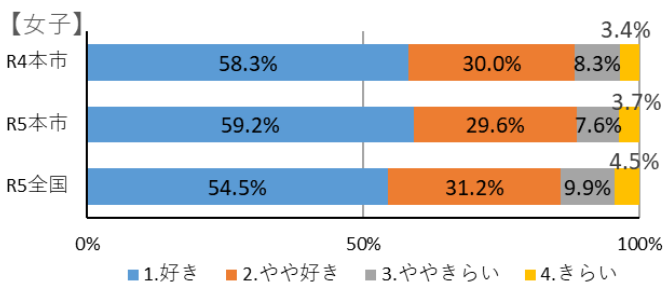
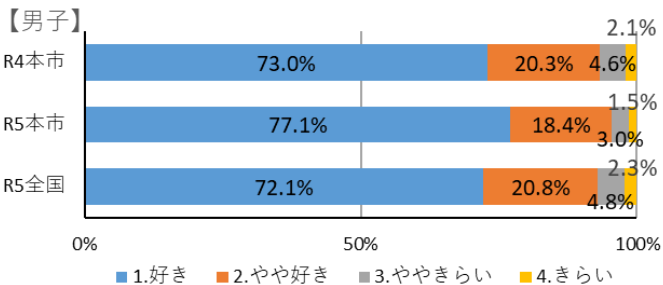
【考察及び今後の方向性】

- ・ 体育『好きっちゃ』プログラムの活用や学びチャレンジリーディング校の公開授業等により、体育の授業改善に取り組んできた成果が表れている。引き続き、「体育・保健体育が楽しい」「運動が好き」という子どもの育成を目指した授業改善に取り組み、体力の向上を図っていく。

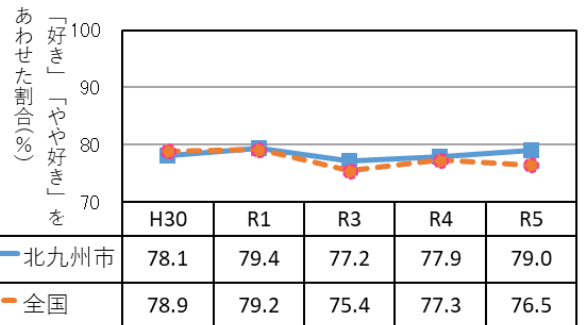
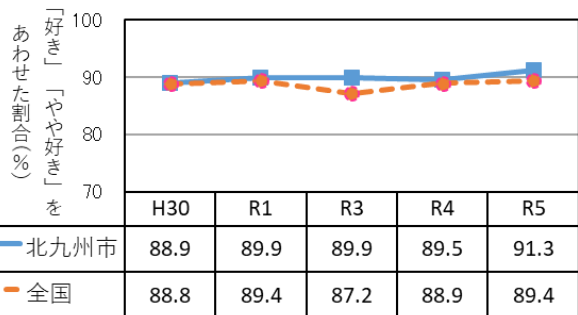
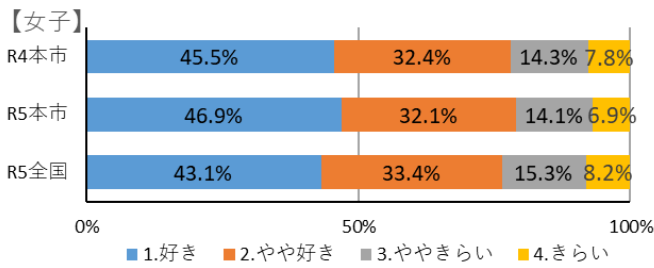
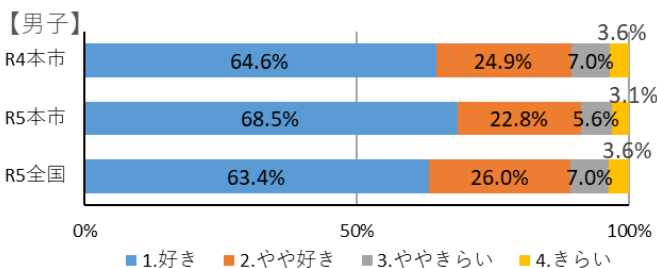
児童生徒質問紙調査

質問番号1 【運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか。】

【小学校】



【中学校】

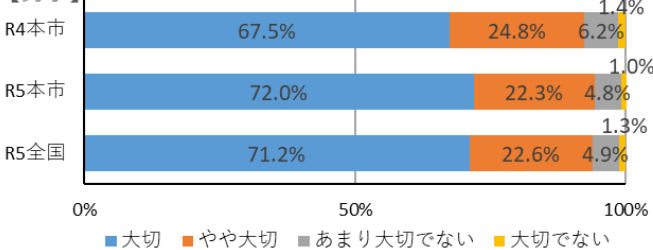


- 「運動(体を動かす遊びをふくむ)やスポーツをすることは好きですか」について、肯定的な回答をした児童生徒の割合は、小中学校男女ともに全国平均を上回った。
- 全国と比べ強い肯定である「好き」と回答した児童・生徒の割合が多い。
- 中学校女子は全国比+2.5ポイントと改善が見られたが、全国的に課題となっている。

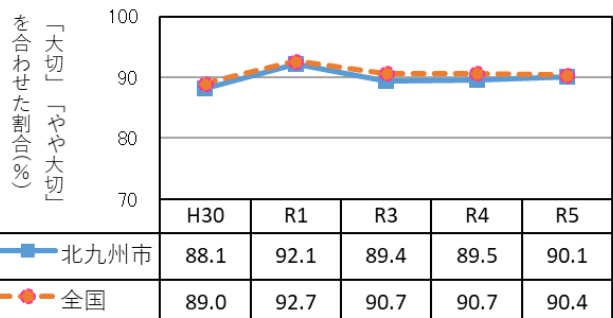
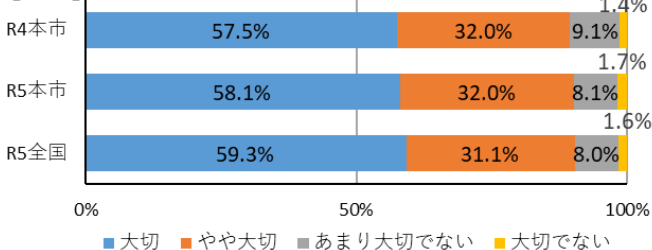
【あなたにとって運動(体を動かす遊びをふくむ)やスポーツは大切なものですか】

【小学校】

【男子】

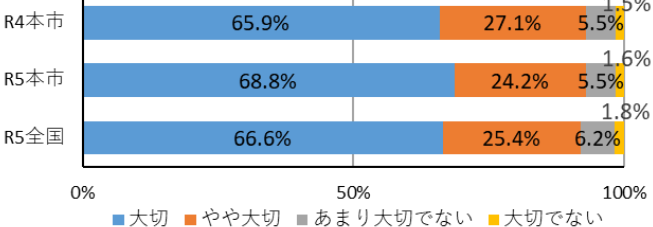


【女子】

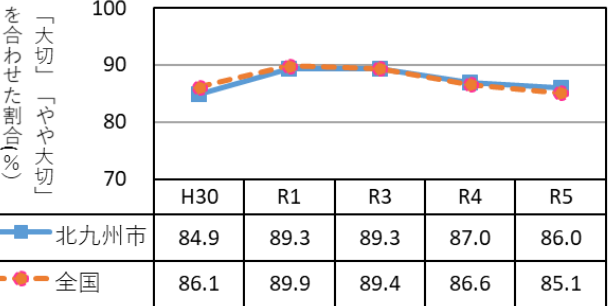
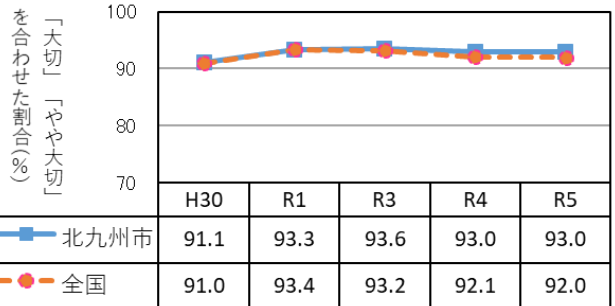
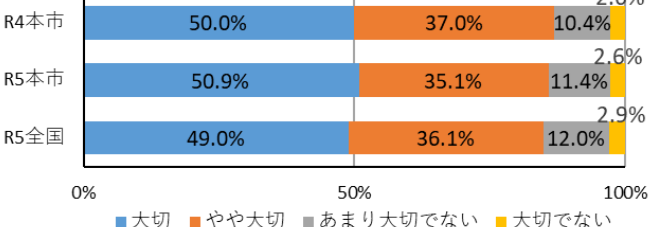


【中学校】

【男子】



【女子】

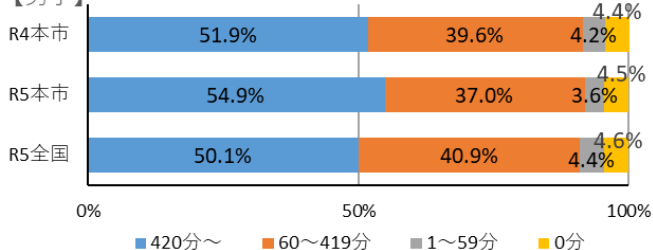


「あなたにとって運動(体を動かす遊びをふくむ)やスポーツは大切なものですか。」について、肯定的な回答をした児童生徒の割合は、小中学校男女ともに全国と同程度である。

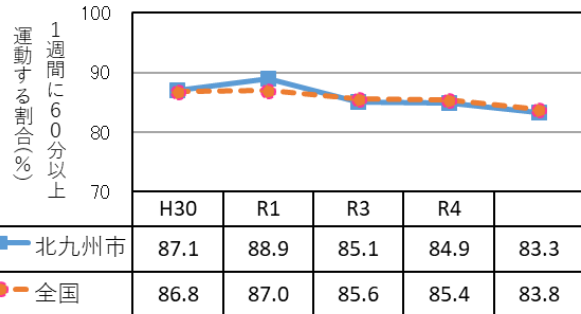
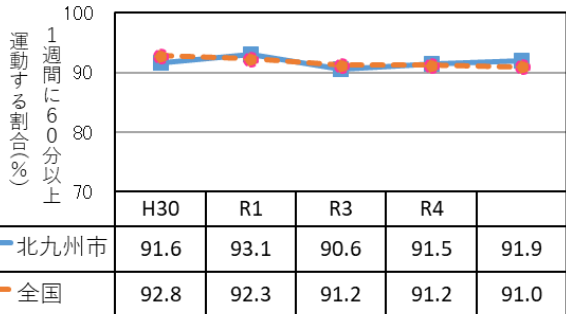
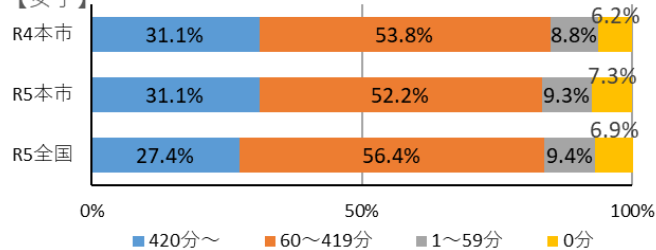
【ふだんの1週間について、学校の体育(保健体育)の授業以外で、運動(体を動かす遊びもふくむ)やスポーツを合計でおよそどのくらいの時間していますか】

【小学校】

【男子】

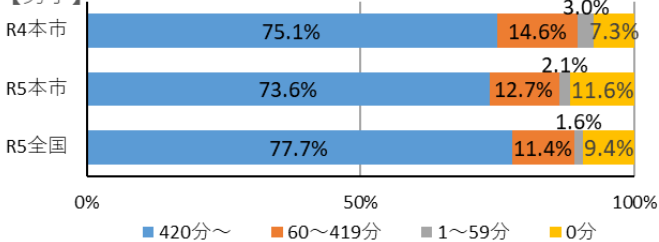


【女子】

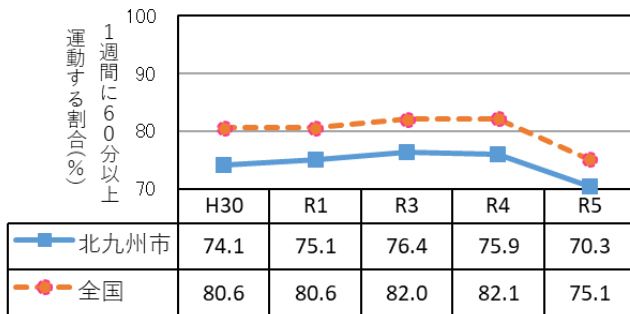
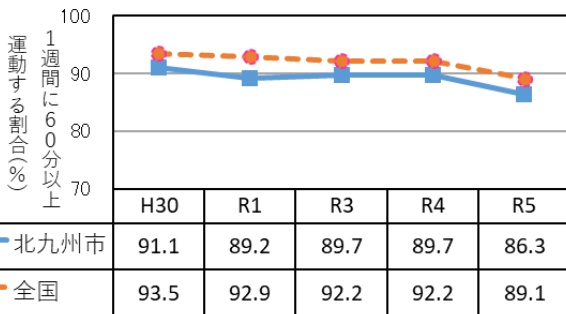
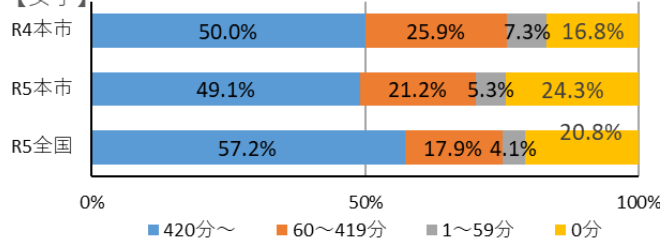


【中学校】

【男子】



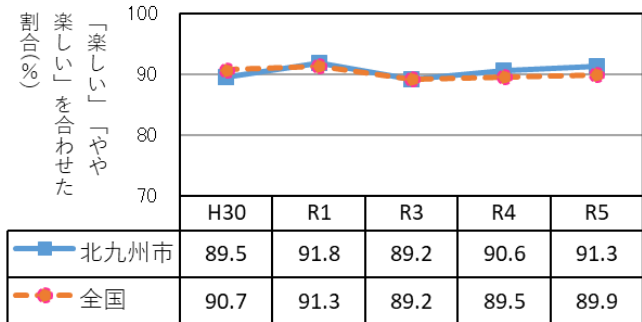
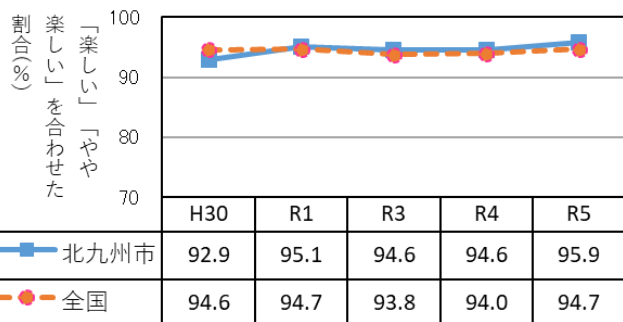
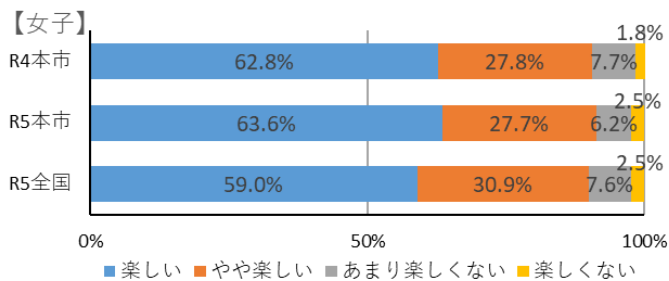
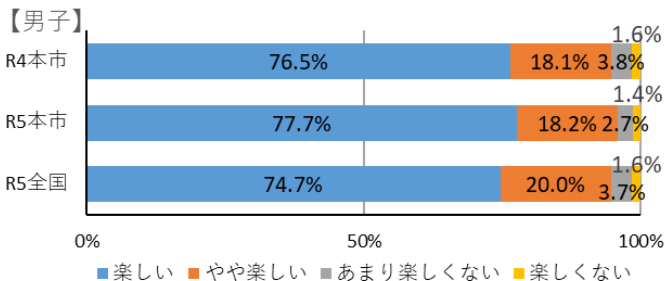
【女子】



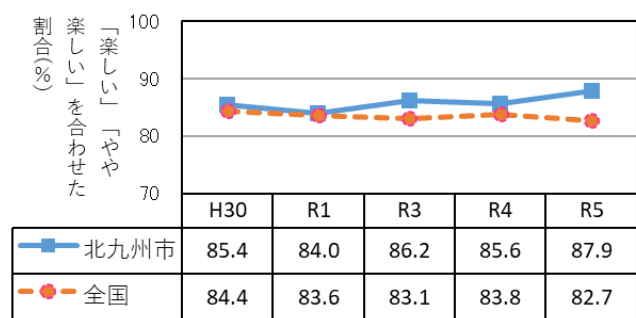
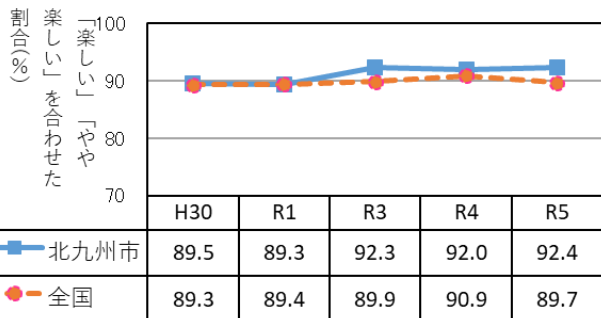
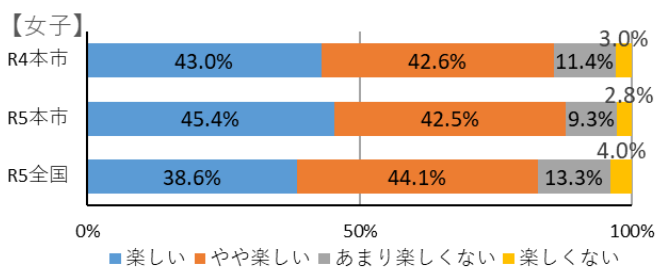
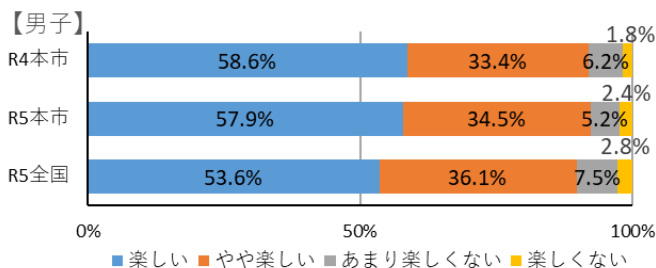
「ふだんの1週間について、学校の体育(保健体育)の授業以外で、運動(体を動かす遊びもふくむ)やスポーツを合計でおよそどのくらいの時間していますか」について、「1週間の総運動時間が60分以上」と回答した児童生徒の割合は、小学校男子以外は、全国平均を下回っている。

質問番号小9 質問番号中9【体育・保健体育の授業は楽しいですか】

【小学校】



【中学校】



- 「体育・保健体育の授業は楽しいですか」について、肯定的な回答をした児童生徒の割合は、小中学校男女ともに全国平均を上回った。
- 中学校女子が全国比+5.2と大きく上回った。「男女共習」が進んだことや、運動やスポーツの多様な楽しみ方を共有することができるような授業改善の成果が表れている。

まとめ

【成果1】 小・中学校男女ともに体力合計点が全国平均を上回った。

体力合計点	全国平均（点）	本市平均（点）
小学校男子	52.59	<u>53.38</u>
小学校女子	54.28	<u>55.18</u>
中学校男子	41.32	<u>43.46</u>
中学校女子	47.22	<u>48.65</u>

【成果2】 多くの実技項目で全国平均を上回った。特に以下の項目が全国平均に比べて高い値であった（T得点が51以上）。

- 小学校男子…20mシャトルラン、ソフトボール投げ
- 小学校女子…20mシャトルラン
- 中学校男子…握力、長座体前屈、50m走、立ち幅とび、体力合計点
- 中学校女子…握力、長座体前屈、反復横跳び、50m走、立ち幅跳び、体力合計点

※T得点…全国平均値に対する相対的な位置を示し、単位や標準偏差が異なる調査結果を比較するための数値。全国平均が50。

【成果3】 「運動やスポーツが好き」について肯定的な回答をした児童生徒の割合が小中学校男女ともに全国平均を上回った。

運動やスポーツが好き	全国平均（%）	本市平均（%）
小学校男子	92.9	<u>95.5</u>
小学校女子	85.7	<u>88.8</u>
中学校男子	89.4	<u>91.3</u>
中学校女子	76.5	<u>79.0</u>

【成果4】 「体育・保健体育の授業が楽しい」について肯定的な回答をした児童生徒の割合が小中学校男女ともに全国平均を上回った。

体育・保健体育が楽しい	全国平均（%）	本市平均（%）
小学校男子	94.7	<u>95.9</u>
小学校女子	89.9	<u>91.3</u>
中学校男子	89.7	<u>92.4</u>
中学校女子	82.7	<u>87.9</u>

【課題1】 運動習慣の定着については小学校女子、中学校男女において全国平均を下回った。

<ふだんの一週間について体育の授業以外で運動をする時間(60分以上)>

1週間に60分以上運動	全国平均 (%)	本市平均 (%)
小学校男子	91.0	91.9
小学校女子	83.8	<u>83.3</u>
中学校男子	89.1	<u>86.3</u>
中学校女子	75.1	<u>70.3</u>

【課題2】 「体育の授業で、ICTを使って学習することで、『できたり、わかったり』することがありますか」については、小中学校男女共に下回った。ICTを「使用していない」学校も全国平均を大きく上回っている。

	全国平均 (%)	本市平均 (%)
小学校男子	55.5	<u>45.7</u>
小学校女子	57.2	<u>47.8</u>
中学校男子	55.8	<u>45.5</u>
中学校女子	54.7	<u>45.6</u>

【今後の取組】

運動好き、体育好きの児童生徒を育てるため、体育科・保健体育科の授業改善を引き続き進める。また、授業の中で効果的にICTを活用できるように、活用方法等について周知を図る。

- 授業改善の推進
 - ・北九州市体力向上プログラム、「体育『好きっちゃ』プログラム」の活用
 - ・ICTの効果的な活用（公開授業での活用・研修での周知）
- 「運動好きの子ども」の育成【運動習慣の定着】
 - ・授業改善の推進（楽しい体育・保健体育の授業）
 - ・「運動領域と保健領域（小学校）、運動分野と保健分野（中学校）との一層の関連を図った授業の充実
 - ・運動やスポーツとの多様な関わり
- 学校と家庭の連携による生活習慣の改善
 - ・朝食欠食・スクリーンタイムの改善の呼びかけ



令和5年度
全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果について

発行：北九州市教育委員会
次世代教育推進課
〒803-8510 北九州市小倉北区大手町1番1号
TEL 093-582-3447
FAX 093-581-5873